

【事業所における自己評価総括表】

放課後等デイサービスあゆみ

作成日 2025年3月

○事業所名	放課後等デイサービスあゆみ			
○保護者評価実施期間	2024年1月～2024年12月			
○保護者評価有効回答数	対象者数	19人	回答者数	18人
○事業者評価実施期間	2024年1月～2024年12月			
○事業者評価有効回答数	対象者数	6人	回答者数	6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月28日			

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<p>【活動プログラム(集団活動カリキュラム)】</p> <p>■5領域を鑑み、月次ベースでテーマを決め、固定化した内容とならないように努めている。</p> <p>■職員で話し合いながら、児童が楽しみながら参加できる活動となるよう、立案に努めている。</p> <p>■土曜日・長期休暇時には、施設外活動を通じ、室内では体験できない様々な活動を取り入れるようにしている。なお、活動前には、必ず所定の安全管理チェックシートによる事前確認を行う仕組みを取り入れている。</p> <p>■実施後のレビューを通じ、評価・反省を行う仕組みを取り入れている。</p> <p>★自己評価【17】・【18】・【19】 関連 ★保護者評価【8】・【9】・【10】 関連</p>	<p>季節感も考慮のうえ、月次のテーマに基づく日次の集団活動カリキュラムを立案している。</p> <p>朝ミーティングにおいて、前日の集団活動・個別活動のレビューを行い、評価・反省を行う仕組みを設けている。</p> <p>生活能力の向上に繋がる特徴的な活動の一つとして、毎月一回「こころカルタ」を取り入れ、グループ若しくは全員で、話し合う機会(場)を設けている。「相手の話を静かに聞く、相手を一方的に批判しない、自分の思い・考えを発信する」ルールを通じて、社会性の向上としても考えている。</p>	<p>集団活動と個別活動を組合せながら、各児童に応じた支援の充実化に繋げていくことが必要と認識している。</p>
2	<p>担当職員だけでなく、職員全員が各利用児童の状況や支援について把握できている。</p> <p>★自己評価【20】・【21】 関連</p>	<p>朝のミーティングや全体ミーティングを通じ、日々の支援状況等について話し合う機会を設け、職員全員で各児童に対する支援の方向性を考えている。途切れ無い継続的な取組みが、より良い児童支援に繋がるものと考えている。ミーティングに参加できない職員に対しては、議事録回覧の他、個別に展開し、情報共有を図っている。</p>	<p>引続き、各職員が支援に係る考えや提案等を発信し、職員全員で意見交換しながら共有できる環境の向上に努めていく。</p>
3	<p>子どもの様子や状況をいろいろなツールで伝え、保護者と発達の状況や課題について共通理解を得られるように努めている。</p> <p>★自己評価【34】・【42】 関連 ★保護者評価【19】・【23】・【24】 関連</p>	<p>日々の支援状況及び児童の様子については、利用時の連絡票、連絡帳、電話、送り時や面談時に保護者の方に伝えるようにしている。また、月次ベースでは、保護者だより(あゆみだより)を月1回発行し、写真も掲載のうえ、紙ベース及びHPで保護者の方に発信している。</p>	<p>保護者からの意見や意向も聞きながら、共通理解の向上に努めていく他、保護者の方がより相談しやすい環境を整えていくことも大切に考えていく。</p>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>第三者による外部評価が実施できていない。</p> <p>★自己評価【9】 関連</p>	<p>第三者機関の選定まで至っていない。</p>	<p>第三者機関の選定を含め、外部評価について検討していく。</p>
2	<p>集団活動カリキュラムにおいて、児童主体でカリキュラムを進めるような仕組みが整っていない。</p> <p>★自己評価【25】 関連</p>	<p>支援の一つとして、個別活動においては、児童個人の意思を反映できるようにしているが、集団活動においては、児童からの希望も取り入れているものの、主として職員が立案する仕組みとなっている。</p>	<p>児童が取組んでみたい活動について、ヒアリング等を行いながら、児童が意思決定や自己決定ができ、楽しみながら準備・実施できるような仕組みをステップアップ方式で考えていきたい。</p>
3	<p>自立支援協議会に参加できていない。</p> <p>★自己評価【33】 関連</p>	<p>西エリア自立支援協議会に加入しているが、開催時間が午後の時間が多く、児童支援時間に重なることから、参加が難しい状況である。</p>	<p>職員の配置や送迎を考慮しながら、できるだけ参加できるように調整していきたい。</p>
4	<p>保護者、兄弟同士の交流をする機会が持てていない。</p> <p>★自己評価【40】 関連 ★保護者評価【21】 関連</p>	<p>コロナ禍以降、実施できていない。どのようなイベントを実施することが、参加しやすく楽しめる機会となるかを考えている段階である。</p>	<p>保護者間、家族間で楽しく交流できるイベントが実施できるように検討していく。</p>
5	<p>地域の人、子ども達と交流する機会が少ない。 (地域に開かれた事業運営)</p> <p>★自己評価【45】 関連</p>	<p>施設外活動を通じ社会との交流促進の機会が持てるように考えている。昨年12月には、地域の同業事業者で集まりイベントを行ったが、より身近な地域社会での交流を目的とするイベント等も少なく、あまり取り組めていない。</p>	<p>同業事業者、社会福祉協議会とも連携しながら、地域での交流機会が持てるように検討していく。</p>
6	<p>各種マニュアル類の保護者への展開が一部できていない。</p> <p>★自己評価【46】・【51】 関連 ★保護者評価【26】・【29】 関連</p>	<p>HPを通じて、運営規程類、防災、保健衛生、虐待、安全管理について保護者の方に展開しているが、見直しを行った規程類や新たな作成した規程類もあるため、整理のうえ展開していく必要がある。</p>	<p>保護者の方が理解しやすいように整理のうえ、HPへの掲載を図っていく。</p>